

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成26年4月24日（木）午後7時30分～9時
会場	楯公民館
地域座談会の内容（意見交換等の内容等）	
<p>① 村山広域水道の水を、この先、寒河江市一円に混合するということは考えているか。白岩は断水しなかったので、白岩だけよかったという声があったので心配だ。</p> <p>→ 考えていない。地下水を全域に回してバックアップしていくように考えている。また、同じ町会でも2種類の違う配水源のところがあるので、町会単位で同じ配水源にしていきたい。</p>	
<p>② 慈恩寺が、国史跡指定となるが、白岩城跡地も、県外からも来て1360年から280年間続いた大きな城で、この辺ではない、遺構が残っている。単発的な調査しかやっていないので、継続的な調査を望む。</p> <p>→ 慈恩寺の国指定は、国から評価してもらうことになる。情報発信もできるし、資源の再整備をしていくスタートにしたい。今年、秘仏御開帳もあり、いいタイミングである。次は、白岩城だと我々も思っている。勉強会もやって史跡として評価してもらえよう進めていきたい。</p>	
<p>③ デマンド型交通について、田代、幸生地区で利用者が増えているようだが、楯地区でも、デマンドの基準を緩和してもらい運行をお願いしたい。</p> <p>→ デマンドについては、毎年、基準の見直しをしているが、交通公共機関の営業妨害になるのはだめだが、留場の方は認めてもらったので、楯地区については前から要望が強いと聞いていたので、対象エリアを拡大していくよう努力いたします。</p>	
<p>④ 道路整備についてですが、ほなみ団地から陵東中学校の間が切れていることと、西寒河江駅から塩水の県営住宅の脇を通っていく道路が、内の袋の市道についた途端に切れているが、整備される見通しも聞こえてこないことと、もう一つは、雇用の促進ということで、工業団地のアクセス道路・・・新第5次振興計画の中にスマートインターにつなぐ落衣島線の整備も載っていたと思うが、工業高校の前に工業団地の陸橋から降りてきて、工業高校の脇のコンビニにぶつかったやつがそのまま伸びて行って柴橋の集落の中を通過して長生園に抜ける道路だが、</p>	

今年の予算を見ると、既存の市道を拡幅していくようになっていたので、根本的な都市計画道路を伸ばしていくような、分断されている道路の整備とか、工業団地のアクセス道路の整備は、今後どうなっていくのか。

→ 都市計画道路をどうしていくのかということだと思いますが、いつまでも計画路線ではいけないので、今年、都市計画マスタープランなども見直しさせていただき、道路整備や優先順位について検討していきたいと思っております。ただ、計画路線を整備していくとなると時間がかかるので、それとは別に、通学路については安全対策の面からも早急に拡幅していく必要があります。

⑤ 老人クラブ連合会から交付金をもらっている。この交付金をもらうための書類が複雑すぎて老人にとっては大変な負担となり、連合会を脱退するクラブが出てきている。白岩でも、上野、榎、上町、中町、新町が辞めている。

→ 寒河江市老人クラブ活動交付金を交付する場合、事業実施計画（報告）書や収支予算（決算）書などを提出いただいております。この中で、特に収支予算（決算）書の収入項目が7項目、支出項目が13項目と多いことをご苦勞をおかけしているのではないかと思います。この交付金は、県の老人クラブ活動助成費補助金も合わせて交付していることから、県とも協議し、次回からは、より簡略化した様式でも可能とすることにしたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

⑥ 白岩小と南部小に太陽光発電が設置されているが、データについては学校で把握しているのか。こういったデータを参考にメガソーラーなどの取り組みはあるのか。そういった規模をやっているところはあるのか。

→ 学校で把握していると思います。学校につけているのはメガソーラーではないですが。学校だけでなく下水道浄化センターあたりにも設置しているが、県からは、もっと大きいメガソーラー的なものを設置してほしいと言われているので、我々も検討をしている。なかなか雪の関係などもあって、山の方の牧場が休止になったので、そこらにどうかなどと話としてはあるが、企業が乗ってこないとできませんので、ここだと決まったところはありません。

太陽光だけでなく、ペレット製造会社もあるので、老人福祉センターのボイラーが老朽化しているので取り替えなければならないが、ペレットボイラーに切り替えたいと思っている。費用が10倍くらいかかるものですから、有利な補助金を県の方に交渉している。今、油が高くなっているので、太陽光とかペレットとかの導入に向けて取り組んでいきたい。

⑦ 高齢者在宅福祉事業の進捗状況をお聞きしたい。

→ これは拡充と書いてあるが、実際やろうとしている事業は、高齢者がいつまで

も元気でいてほしいということで、自ら介護予防の教室などに行って要介護状態にならないような取り組みを自らしていただく。又、ボランティア活動に参加したらポイントをさしあげる。ポイントがたまると「ほくほく券」と交換することができるという事業で、これは新しい取り組みです。楽しみながら元気づくりをしていただくという事業ですので、是非、参加をお願いします。

- ⑧ **ダウンロードできる申請用紙がありますが、税務関係、福祉関係、市民課関係はホームページにたくさん載っているが、建設、農林、土木、下水道など、どちらかといえば対象者や事業者がもらいにいかなければならないものはほとんど載っていない。他市町村は、事業所向けの申請書も載っている。**

→ 前回も出た話なので、前よりもだいぶ進んでいるし対応もしてきたつもりだが、まだまだ十分でないということですね。

- ⑨ **田んぼに行く道路だが、みんな出て整備しているが、農家の人 10 人ぐらいしか歩かない道路で、みんな高齢にもなっているし砂利まで買って整備できないので、砂利をもらうことはできないか。**

→ 「多面的機能支払交付金制度」のエリア内であるので、この制度を使った整備ができると思います。

- ⑩ **寒河江市は公園整備、長岡山なども整備しているようだが、白岩公園が今回の雪でだいぶ枝折れして現在もそのままになっている。整備をお願いしたい。**

→ 子ども議会でもあったが、大きな公園だけでなく、子供たちも利用する近くの公園も整備しなければならないと思っております。

現場を確認し、枝折れ箇所等について伐採を行いました。